

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	臨海体育館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	中分類	スポーツ施設	施設番号	25
-----	------------------	-----	--------	------	----

所管部局	スポーツ課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 浜町2番地3 ( 棚尾小学校区 )	敷地面積	臨海公園敷地内 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	- m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	臨海体育館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和58年度	経過年数	42年	総取得費	2,310,547千円
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	延床面積	7,583 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数（地上）	3階	階数（地下）	1階	避難所指定	指定避難所（随時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	101,934 人		108,415 人		121,809 人		110,719 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収 入	利用料等		8,025,343		支 出	①維持 コスト	人件費		3,618,859	
		国 費		-				修繕料		1,351,219	
		県 費		-				火災保険料		571,239	
		その他		-				維持管理委託料		33,467,714	
		市費(一般財源)		101,628,977				敷地借上料		-	
	合 計		109,654,320		工事請負費			-			
					その他維持費			-			
					小 計			39,009,031			
					②運営 コスト		人件費		49,396,409		
							光熱水費		10,681,031		
							その他委託料		-		
							その他運営費(事業費)		10,567,849		
							小 計		70,645,289		
					合 計(①+②)		109,654,320				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	990 円/人					14,461 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	72 円/人					1,409 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

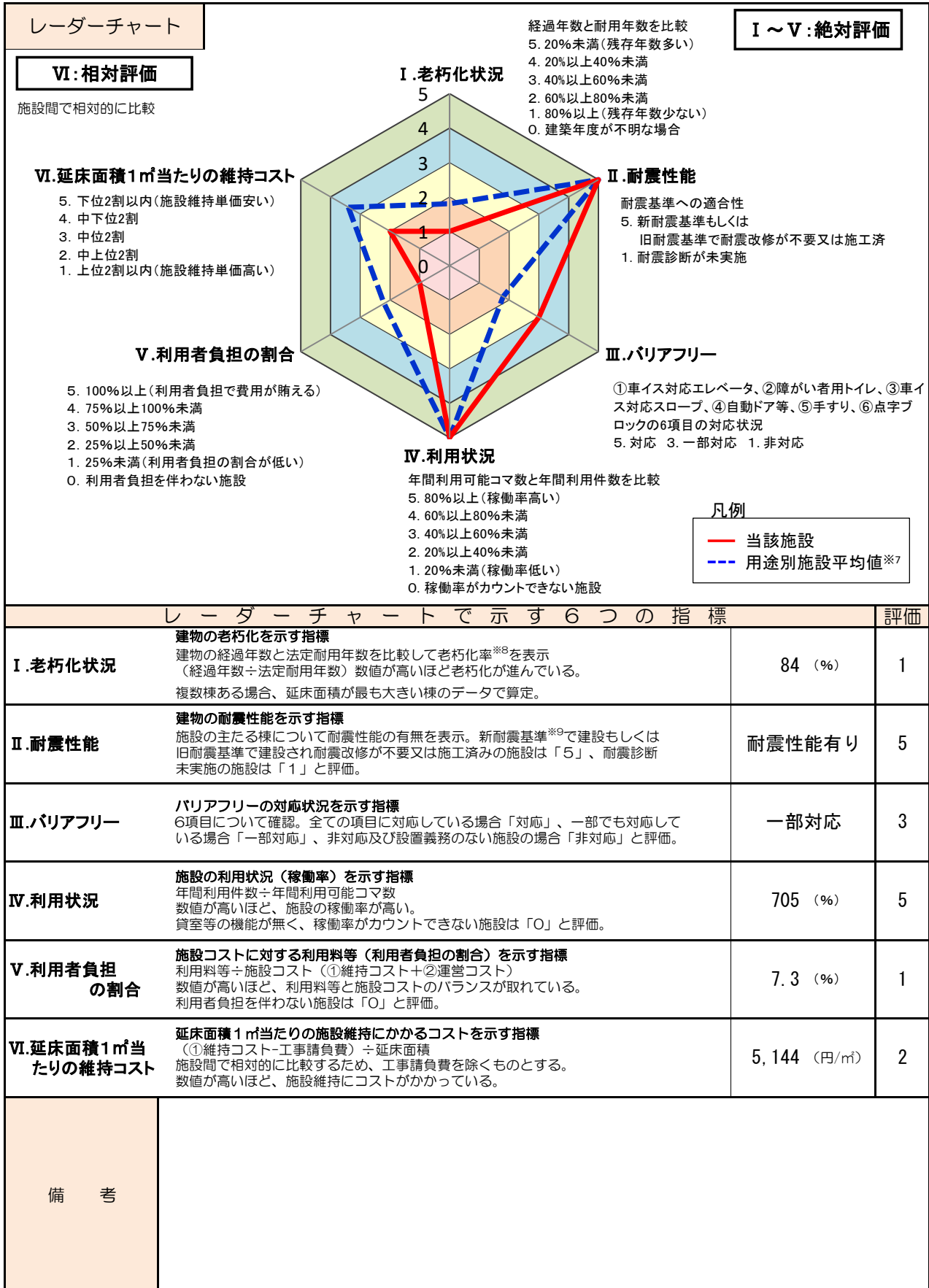
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	臨海公園グラウンド		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	中分類	スポーツ施設	施設番号	26
-----	------------------	-----	--------	------	----

所管部局	スポーツ課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 浜町2番地4 (大浜小学校区)	敷地面積	臨海公園敷地内 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	- m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	スタンド、管理棟				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成9～平成12年度	経過年数	25～28年	総取得費	114,270千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,405 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数（地上）	2階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	22,266 人		22,457 人		23,728 人		22,817 人		包括委託		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	5,613,966		支 出	①維持 コスト	人件費	-			
		国 費	-				修繕料	2,494,997			
		県 費	-				火災保険料	48,825			
		その他	-				維持管理委託料	14,265,906			
		市費(一般財源)	16,505,180				敷地借上料	-			
	合 計		22,119,146			工事請負費	2,800,233				
	施設外観					その他維持費	-				
						小 計	19,609,961				
						②運営 コスト	人件費	-			
							光熱水費	727,529			
				その他委託料	-						
				その他運営費(事業費)	1,781,656						
				小 計	2,509,185						
				合 計(①+②)		22,119,146					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	969 円/人				9,197 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	246 円/人				229 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

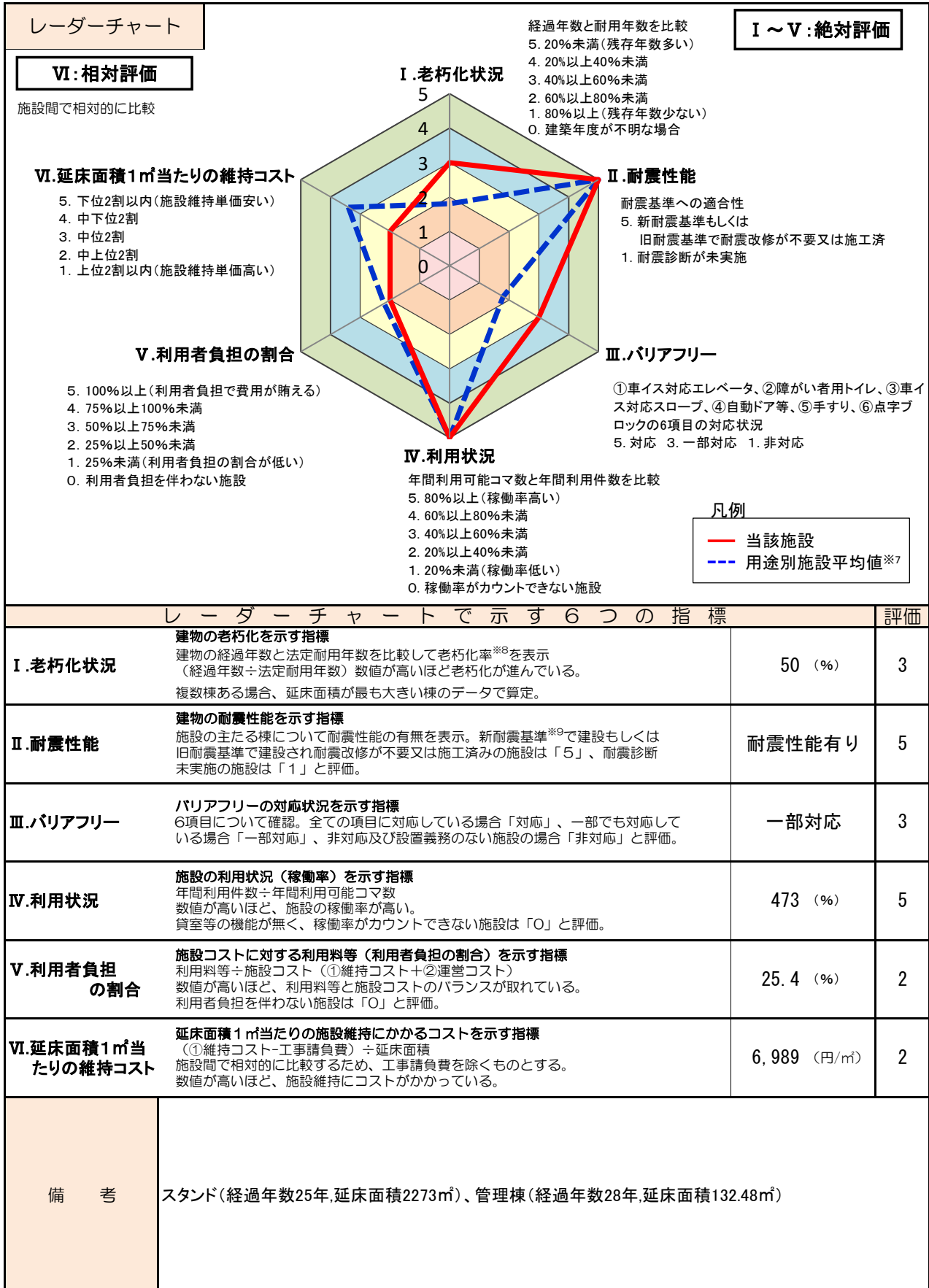
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	臨海公園ドーム		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	中分類	スポーツ施設	施設番号	27
-----	------------------	-----	--------	------	----

所管部局	スポーツ課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 浜町2番地4 (大浜小学校区)	敷地面積	臨海公園敷地内 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	- m <sup>2</sup>

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	全天候型ドーム、倉庫、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成19年度	経過年数	18年	総取得費	372,141千円
建物構造	鉄骨造	延床面積	1,865 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	39,725 人		38,064 人		36,916 人		38,235 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収  入	利用料等		4,375,693		支  出	①維持 コスト	人件費		-	
		国 費		-				修繕料		286,000	
		県 費		-				火災保険料		21,072	
		その他		-				維持管理委託料		-	
		市費(一般財源)		2,008,227				敷地借上料		-	
	合 計		6,383,920		工事請負費		-				
	施設外観				その他維持費		-				
					小 計		307,072				
					②運営 コスト		人件費		-		
							光熱水費		-		
						その他委託料		5,999,253			
						その他運営費(事業費)		77,595			
				小 計		6,076,848					
				合 計(①+②)		6,383,920					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	167 円/人				3,423 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	114 円/人				28 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

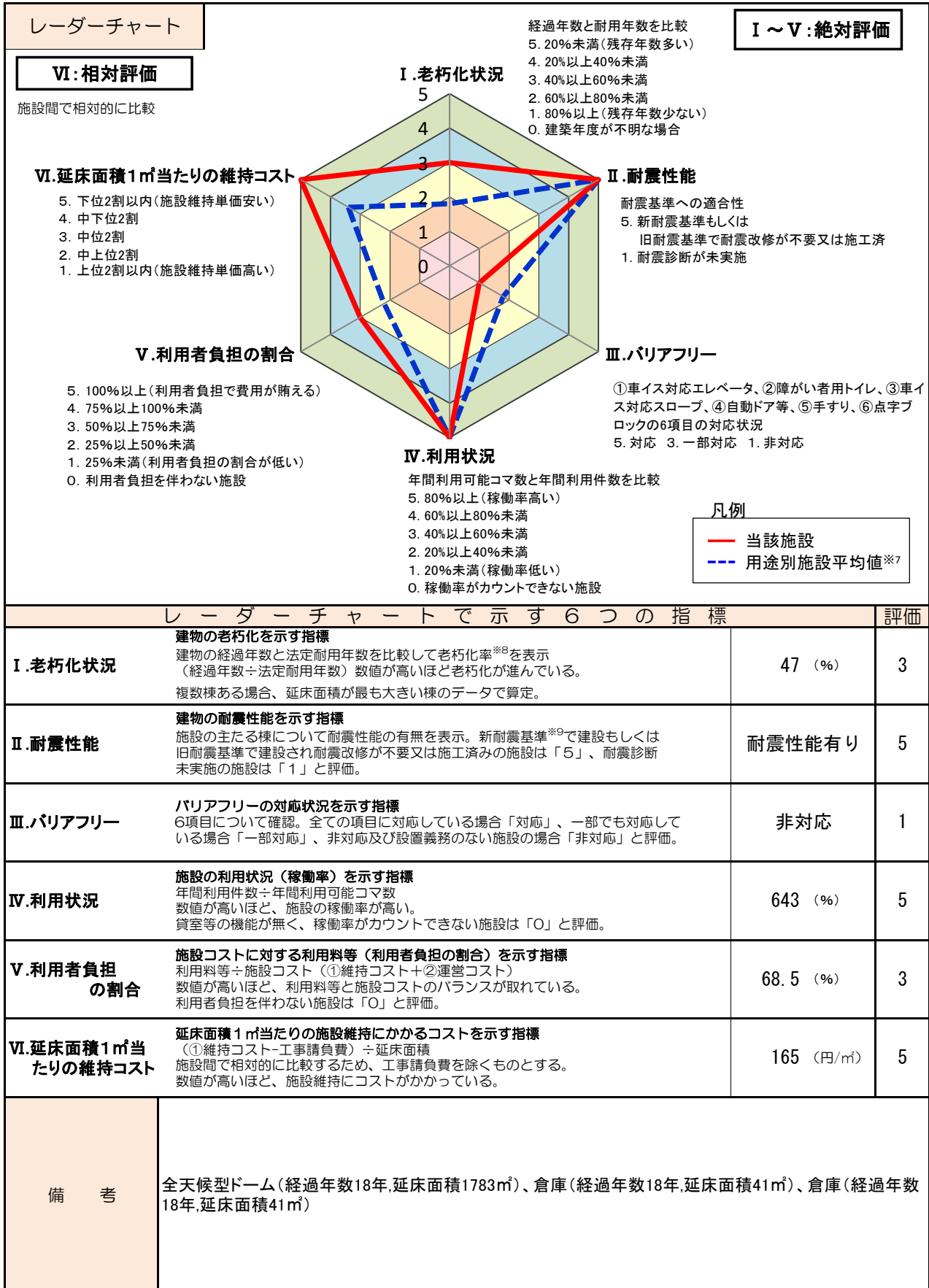
※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）



#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	港湾スポーツセンター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	中分類	スポーツ施設	施設番号	28
-----	------------------	-----	--------	------	----

所管部局	スポーツ課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 港本町1番地7 (大浜小学校区)	敷地面積	9,055 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	9,055 m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	弓道場、アーチェリー場、屋外便所				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和61年度	経過年数	39年	総取得費	178,300千円
建物構造	鉄骨造	延床面積	1,268 m <sup>2</sup>	うち借用面積	1,268 m <sup>2</sup>
階数（地上）	1階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	34,240 人		36,178 人		36,003 人		35,474 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収 入	利用料等		3,081,709		支 出	①維持 コスト	人件費		-	
		国 費		-				修繕料		629,310	
		県 費		-				火災保険料		12,860	
		その他		-				維持管理委託料		-	
		市費(一般財源)		1,564,178				敷地借上料		-	
	合 計		4,645,887		工事請負費			-			
	施設外観				その他維持費			-			
					小 計		642,170				
					②運営 コスト		人件費		-		
							光熱水費		932,045		
				その他委託料		2,087,379					
				その他運営費(事業費)		984,293					
				小 計		4,003,717					
				合 計(①+②)		4,645,887					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	131 円/人				3,664 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	87 円/人				22 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

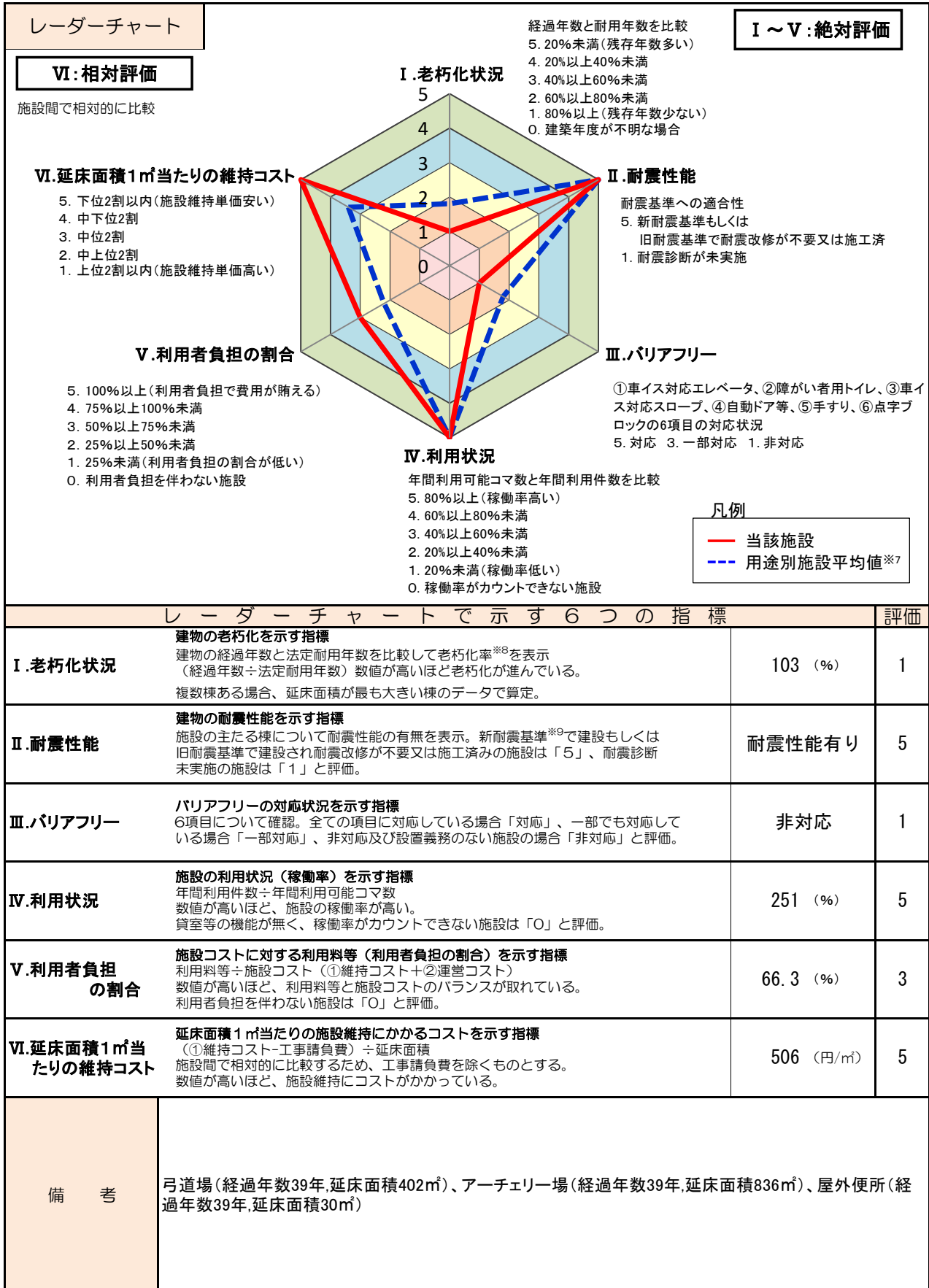
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。



碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	勤労者体育センター		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	中分類	スポーツ施設	施設番号	29
-----	------------------	-----	--------	------	----

所管部局	スポーツ課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 新川町2丁目1番地1 (新川小学校区)	敷地面積	新川公民館敷地内 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	- m <sup>2</sup>

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	勤労者体育センター				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和55年度	経過年数	45年	総取得費	120,000千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	882 m <sup>2</sup>	うち借用面積	- m <sup>2</sup>
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(随時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	25,541 人		25,319 人		22,258 人		24,373 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収  入	利用料等		1,769,691		支  出	①維持 コスト	人件費		723,772	
		国 費		－				修繕料		468,417	
		県 費		－				火災保険料		9,092	
		その他		－				維持管理委託料		577,991	
		市費(一般財源)		5,252,739				敷地借上料		－	
	合 計		7,022,430		工事請負費			877,800			
					その他維持費			－			
					小 計			2,657,072			
					②運営 コスト			人件費		2,171,315	
								光熱水費		1,948,996	
								その他委託料		－	
								その他運営費(事業費)		245,047	
							小 計		4,365,358		
					合 計(①+②)		7,022,430				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	288 円/人					7,962 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	73 円/人					73 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和7年4月1日現在の72,111人)

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和7年度
------	-------

施設名	碧南緑地		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	スポーツ・レクリエーション系施設	中分類	スポーツ施設	施設番号	30
-----	------------------	-----	--------	------	----

所管部局	スポーツ課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 港本町1番地1 (大浜小学校区)	敷地面積	14,838 m <sup>2</sup>
		うち借地面積	14,838 m <sup>2</sup>

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	管理棟				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成30年度	経過年数	7年	総取得費	97,091千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	269 m <sup>2</sup>	うち借用面積	269 m <sup>2</sup>
階数（地上）	1階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均利用者数		管理形態		
	44,190 人		42,194 人		44,755 人		43,713 人		直営		
施設コスト※2 (R4～R6年度) (ファシリティコスト)  ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費  ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収  入	利用料等		2,516,274		支  出	①維持 コスト	人件費		-	
		国 費		-				修繕料		7,269	
		県 費		-				火災保険料		581	
		その他		-				維持管理委託料		10,694,807	
		市費(一般財源)		11,374,568				敷地借上料		-	
	合 計		13,890,842		工事請負費		-				
	施設外観				その他維持費		-				
					小 計		10,702,657				
					②運営 コスト		人件費		-		
							光熱水費		1,095,867		
				その他委託料		728,478					
				その他運営費(事業費)		1,363,840					
				小 計		3,188,185					
				合 計(①+②)		13,890,842					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	318 円/人				51,639 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	58 円/人				158 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和7年4月1日現在の72,111人）

#### 4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。